

# 北豊島工業

# キャリア教育

---

KITATOSHIMA of career education

## 東京都立北豊島工業高等学校

〒174-0062

電話番号：03-3963-4331

東京都板橋区富士見町 28-1

FAX 番号：03-3963-4454



◀ 本校HPはこちら

DUAL  
SYSTEM

## 長期就業訓練

週1回1年間派遣

## デュアルシステム

## 学生のメリット

就職ができる  
生きた技能の習得  
ミスマッチが防げる

## 企業のメリット

人材がほしい  
社員教育が図れる  
離職率の低下

## デュアルシステムとは

- ◆産業界と学校のパートナーシップを深め、協同して人材育成を行う新しい職業教育システムです。
- ◆高校生が在学中に、インターンシップよりも長期の就業訓練を通して、企業や業界が必要とする実践的な技能・技術を身に付け、企業と生徒双方が合意すれば卒業後にその企業へ就職することも可能とするシステムです。

INTERN  
SHIP

## 職場体験

3日間派遣

## インターンシップ

高い職業意識

自己の職業適性

キャリア設計

さまざまな人との交流を通し、

そこから現在の自分、未来の自分の生き方を

考える力の育成

東京都中小企業振興公社より受入奨励金として、1日につき8000円が支給されます。

## 受入れ企業を募集しております！

### デュアルシステム（長期就業訓練）

- (1) 実施期間
  - ◆令和3年4月～7月、9月～12月、令和3年1月～3月の週1日（木曜日）
- (2) 募集企業
  - ◆本校の総合技術科（機械設計コース、機械制御コース、自動車コース、電気コース、電子情報コース）の生徒が技術を習得できるような企業
- (3) 実施形態
  - ◆実施学年 令和元年度入学生が3年次に実施（希望者制）
  - ◆実施時間 3年次：週1日〔8時間〕
- (4) 企業訓練
  - ◆一般社員の方と、同様の時間帯で就業いたします。
  - ◆授業の一環として行うため報酬はありません。また交通費および昼食代は自己負担になります。
- (5) 補償制度
  - ◆生徒がケガをした場合や企業に損害を与えた場合に備え、保険に加入いたします。  
財団法人産業教育振興中央会の【インターンシップ・ボランティア等体験活動】保険  
日本体育・学校健康センターの保険

### インターンシップ（職場体験）

- (1) 実施期間
  - ◆令和2年 11月17日(火)～19日(木)の3日間
- (2) 募集企業
  - ◆業種・職種は問いません。
- (3) 実施形態
  - ◆実施学年 2学年（全員参加）
  - ◆実施時間 1日〔8時間〕
- (4) 企業訓練・補償制度
  - ◆デュアルシステムに同じ。

## 実習生受入れまでの流れ

- ▼ **1 お問い合わせ** ① 同封の「受入れに関する回答書」をFAXにてご送付ください。
- ▼ **2 お打ち合わせ** ② 必要に応じて担当者が企業にお伺いいたします。
- ▼ **3 学校へ情報提供** ③ 企業が受け入れたい人材情報の提供をお願いいたします。
- ▼ **4 派遣生徒の決定** ④ 希望者が確定しましたら書面にてお知らせいたします。
- ▼ **5 受入れ開始** ⑤ 企業側が用意したカリキュラムで実施されます。

※希望状況により、生徒が派遣されない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

## 学校では生徒に対して次の指導を徹底します。

- ◆ 1年次の授業で、社会人として必要なマナー、労働安全衛生などの教育を徹底させます。
- ◆ 就業訓練前、担当教員が企業を訪問し、訓練方法や生活指導等を打ち合わせ。就業訓練中には随時訪問し、打ち合わせのほか、生徒の個別指導等を行います。
- ◆ インターンシップ及び長期就業訓練は、学校の教育活動の一環として実施しますので、事故に備える保険には学校側が対応します。

## 企業の皆様に次のような御配慮をお願いします。

- ◆ 長期就業訓練は、生徒本人の意向と学校の判断で貴社と協定を締結して実施します。
- ◆ 訓練期間中に、生徒が記入する「実習ノート」の確認をお願いします。
- ◆ 学校側と協議しながら就業訓練プログラムを実施していただくため、学校との連絡体制の整備をお願いします。

## 受け入れに関するQ&A

Q1. 企業側の費用負担はありますか？

- ◆ 実習に要する教材費等をご負担していただきますが、教育活動の一環で実施いたしますので、生徒に対する報酬や交通費の支払いは不要です。昼食も支給する必要はありません。

Q2. 生徒がケガをした場合や企業に損害を与えた場合には、誰が費用を担保するのですか？

- ◆ 実施にあたっては、学校の指導の下、生徒が保険に加入します。  
財団法人産業教育振興中央会の【インターンシップ・ボランティア等体験活動】保険  
日本体育・学校健康センターの保険

Q3. デュアルシステムとインターンシップの違いは何ですか？

- ◆ デュアルシステムは、週1回一年間の長期の派遣になります。また派遣後、双方が合意すれば就職できるシステムです。協力企業は技術修得の継続性の確保となるメリットもあります。
- ◆ インターンシップは、3日間連続で企業へ派遣いたします。職場体験が主な目的になりますので、必ずしも就職を前提とした派遣ではありません。よって、募集企業の職種は問いません。

Q4. デュアルシステムやインターンシップはどのような内容で実施すればよいですか？

- ◆ 企業と学校との間で協議して作成する就業プログラムに基づいて実施していきます。連絡体制を取りながら計画を立てていきます。

Q5. 企業で知り得た情報についての管理は、どのようにすればよいのですか？

- ◆ 生徒が企業内で知り得た情報については、事前指導や誓約書等により、秘密保持を徹底します。また、生徒の個人情報の保護についても、企業にご協力をお願いすることになります。

Q6. 受入奨励金（受入1日1名あたり8,000円）の手続きはどのようにすれば良いですか？

- ◆ 東京都中小企業振興公社のホームページより申請書類をダウンロードしていただき、必要事項を記入のうえ公社へ送付していただければ、指定口座に奨励金が振り込まれます。

Q7. 当社は学校から遠いが協力できますか？

- ◆ 生徒が自宅から通うことができる距離であれば、学校周辺でなくても可能です。